2022 年前期・進捗報告（実行団体）

● 提　出　日　：　２０２２年 10 月 25 日
● 事　業　名　：　「孤独を生み出さないための居場所作りの整備～コミュニティシネマの活用～」
● 資金分配団体　：　一般財団法人中部圏地域創造ファンド
● 実 行 団 体　：　特定非営利活動法人アイダオ

① 実績値＝原則、2022 年 4 月～9 月末の実績値

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況 （実施した活動内容も５Ｗ１Ｈや、参加人数等もわかるように書いてください＝別紙一覧でも可）	進捗状況 ＊
１、連携協議会が設立され、関係団体が地域の課題を把握し、課題解決に向けた取り組みを行う。	1-1、開催回数 1-2、出席者数、出席団体数 1-3　連携協議会で意見交換した団体数	1-1、１２回 1-2、６名、６団体 1-3、１０団体	2022 年３月	●アイダオ、侍学園、上田映劇の３団体の担当者が集まる連携協議会については、随時定例会議を開催している。関わる子どもたちの進捗や各事業の報告等を行いながら、こどもたちの個別ケース会議を行い、協議会で全体で対象の子どもたちの状況を把握していく仕組みを作った。 ●拡大連携協議会としては、主に犀の角（小劇場）や NPO 法人場作りネット、NPO 法人リベルテ等で構成される「のきした」の取り組みや会議の場を通じて、この地域全体で生きづらさを抱える子ども・若者や大人たちの課題と居場所を共有。 ●今期は主に公開シンポジウム向けた準備に向けて連絡調整を行った。 開　催：連携協議会　合計６回 拡大連携協議会　合計４回 団体数：連携協議会　３団体 ・NPO アイダオ ・NPO 上田映劇 ・NPO 侍学園スクオーラ今人 拡大連携協議会　10 団体	2 計画どおり進んでいる

				・NPO 場づくりネット ・NPO リベルテ ・一社）シアター＆アーツうえだ ・一社）アフタフバーバン ・老人介護施設 sora ・長野県動物愛護センターハローアニマル ・長野県教育委員会東信教育事務所（SSW） ・まいさぽ佐久 ・若者サポートステーション・シナノ ・ぷれジョブ ・こども映画教室®	
２-1、関係者、専門家、当事者が一同に介した公開シンポジウムを通じて、子ども若者に関わる問題への関心・認知が高まり、支援が必要な当事者やその家族の新規開拓につながる。	2-1-1、参加者数 2-1-2、参加者からの評価シート（アンケートで理解が深まった旨の回答率）	2-1-1、100 名 2-1-2　60%	2023 年 3 月	●2022 年 11 月 5 日（土）に公開シンポジウムを企画。開催に向けて、関係団体や専門家との連絡調整を行う。	2 計画どおり進んでいる
２-2、関係者、専門家、当事者が一同に介した公開シンポジウムを通じて、地域資源を活用した支援の取り組みが、地域社会に周知される。	2-2-1、参加者数 2-2-2、参加者からの評価シート（アンケートで理解が深まった旨の回答率）	2-2-1、100 名 2-2-2　80%	2023 年 3 月	●2022 年 11 月 5 日（土）に公開シンポジウムを企画。開催に向けて、関係団体や専門家との連絡調整を行う。	2 計画どおり進んでいる
３、行政、教育委員会等、地域資源である関係団体と連携協議会との協力体制が強化され、包括的な支	3-1、協力団体数	3-1、10 団体	2022 年 3 月	●長野県教育委員会東信教育事務所、上田市教育委員会、東御市教育委員会、佐久市教育委員会、小諸市教育委員会、小諸市教育支援センター、軽井沢町教育委員会、御代田町教育委員会、長和町教育委員会を通じて、**東信エリアの小中学校 合計 84 校**	2 計画どおり進んでいる

援体制がつくられる。				にシネマクラブ開催の情報を毎月届ける。 ・その中で新たに３校の学校でシネマクラブの登校扱いが実現。合計で４校の中学校にて、シネマクラブを出席扱いの場として認めてもらうことにつながる。 ・長野県教育委員会が策定した「はばたき ～不登校児童生徒の学びのサポートガイド～」にシネマクラブの事例が紹介される。 ●**長野県動物愛護センターハローアニマルのこどもサポート**の担当者、個別の**スクールソーシャルワーカー**とは随時情報交換を行う。 ●拡大連携協議会の団体だけでなく、**教育支援センター**や**社会福祉協議会**などからもシネマクラブ利用につながる子ども若者の新規登録が増える。外国籍の子の問い合わせも。９月末時点で登録者 90 名。 ●また、**のきした**の取り組みなどとの連携体制により、子ども・若者の横断的な利用が増えた。 例１）ヤドカリハウスを利用する若者→平日シネマクラブを利用したり、映画鑑賞をするようになる。 例２）シネマクラブメンバー親子→息抜きにヤドカリハウスを利用 例３）シネマクラブメンバー→のきしたの取り組みである「時間銀行」でそれ以外の時間を過ごす。／犀の角で始まった「うえだイロイロ倶楽部」で部活動を開始する	

				例４）サポステやマイサポ等就労以前の若者の居場所として平日シネマクラブの場を利用。 例５）侍学園の生徒→平日シネマクラブを利用する。 結果、当事者にとっては相談者が増えることにつながる。新しい人との出会いにより、人間関係を構築したり他者とのコミュニケーションを取る機会も増える。また多様な年代のこども・若者が集まることで、お互いにピアカウンセラーとして存在するようになる。	
４、アイダオが中間支援NPO として、子ども若者支援に多様なNPO が連携できることにつながる新たな政策を提言する。	4-1、政策提言書 4-2　政策提言に含まれる協働・連携例数	4-1　有 4-2　5	2022 年 3 月	●長野県文化芸術振興計画の有識者懇談会メンバーとして参加。県の文化行政の次の 5 ヵ年計画の元となる振興計画の骨組みの内容について、主に子ども若者が抱える社会課題について発言。	3 計画より遅れている
５、専門家による知見を反映して本事業がより効果の高い支援内容になる。	5-1、ヒアリング・事例研究数 5-2　専門家の知見を事業に反映した数 5-3　社会的投資収益率	5-1　5 件 5-2　3 事業 5-3　70%	2022 年 3 月	●専門家の視察受け入れ ■「アート/ケア/文化政策」研究会から 4 名の研究者の方の視察訪問→2022 年 10 月 28 日に実施される研究会にて事例報告をしていただく。 ●専門家へのヒアリング ■こども映画教室_土肥悦子さん__2022 年 6 月 16 日(木) ―こどもと映画を観るということについて、基本的な考え方などをアドバイスを受ける。 ■チャイルドフィルム__工藤さん_2022 年 6 月 17 日(金) ―どういう映画を選択していけば良いのか？等についてアドバイスを受ける。	2 計画どおり進んでいる

				■三島由紀子監__2022 年 6 月 17 日(金) ―シネマクラブを継続していくための映画界全体でのバックアップ体制について話し合う。 3 名ともに、映画界だけでなく、地域や学校をつなぐコーディネーターの存在が絶対的に必要だという話が共通して出された点が興味深かった。	

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑ 変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している　☑ 広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☑ イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2. 広報

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）

【新聞】

●「学校行きづらい子、映画館においでよ」2020 年 8 月 6 日__信濃毎日新聞社

●「コミュニティカフェプレオープン：子ども・若者の新しい居場所整備」2020 年 8 月 17 日__東信ジャーナル社

●「侍学園が『子どもの居場所作り』事業：上田映劇＆アイダオと連携して取り組む」 2020 年 8 月 1 日__信州民報社

●「悩める映画の主人公 私と同じ」2020 年 10 月 29 日__信濃毎日新聞社

●「映画館を最初の一歩に」2020 年 11 月 6 日__毎日新聞社

●「不登校児らに安らぎの場　復活した上田映劇」2021 年 7 月 2 日__中日新聞

●「『映画館を居場所に』可能性広げるには」2022 年 2 月 11 日__信濃毎日新聞

●「学校が苦手なら映画館へ来てみない？　ふらっと雑談だけでも大丈夫」2022 年 8 月 20 日__朝日新聞、朝日デジタル、英語版も

【WEB】

●長野県文化芸術情報発信サイト CULUTURE.NAGANO 特集記事

https://www.culture.nagano.jp/special/5172/

●mamalog_学校に行きづらい日は映画館へ 《うえだ子どもシネマクラブ》という居場所

https://mama.hanalab.co/12177

●長野県魅力発信ブログ「じょうしょう気流」2021 年 9 月 6 日 「行ってきました、子どもの居場所！その 1 うえだこどもシネマクラブ！」

https://blog.nagano-ken.jp/josho/info/town/63023.html

●女子 SPA（前半）2022.10.14「小中高生の自殺が過去最多…。地域の映画館を“子どもの居場所”にする取り組みを取材」

https://joshi-spa.jp/1199551?cx_clicks_art_mdl=3_img&fbclid=IwAR1zovtN5npheINO5wJbVFp9rOv63rt3wBbT42-9HHnPy7o5NXs19JIOxz8

●女子 SPA（後半）2022.10.16「「学校に行きづらい日は映画館へ」登校とみなされるケースも。運営者に聞く」

https://joshi-spa.jp/1199587?cx_clicks_art_mdl=2_title&fbclid=IwAR2dAWcOvkaIKqvyhtyIFcCzrv6VN-C8Go32D9mNeei_kscMzc5pFI-pW9I

【テレビ】

●NHK（長野県域）　イブニング信州　2022 年 6 月 8 日(水)18:10 - 19:00 のニュース番組内にて、うえだ子どもシネマクラブについて紹介された。

●NHK（関東甲信越）おはよう日本　2022 年 6 月 9 日(木)7:45 - 8:00 のニュース番組内にて、うえだ子どもシネマクラブについて紹介された。

●TBS　ひるおび　2022 年　　番組内でシネマクラブが紹介された。

2.広報制作物等

●毎月のシネマクラブ lineup で作品情報を届けている。

3.報告書等

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

●丸亀市文化芸術推進サポーター養成講座「文化芸術＆社会課題」トークイベント　にて講演
2022 年 9 月 24 日（土）

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）